

2024年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 名古屋商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										備考						
				目標①			目標②			得られた効果			ABCD評価			今後の展開・改善点等				
巡回・窓口相談指導事業	経営指導員の巡回・窓口相談指導により、市内事業者の大半を占める小規模事業者が直面している金融・税務・経営・労務等の課題の解決と持続的な事業発展の実現を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> 巡回指導 <ul style="list-style-type: none"> 実企業：11,047社 延件数：27,854件 窓口指導 <ul style="list-style-type: none"> 実企業：3,056社 延件数：8,714件 巡回・窓口指導における課題解決提案件数：731件 嘱託専門指導員による相談件数：415件 共済推進 <ul style="list-style-type: none"> 小規模企業共済：1,846名 倒産防止共済：582件 専門相談 <ul style="list-style-type: none"> 相談延べ日数：120日 金融斡旋 <ul style="list-style-type: none"> 小規模企業経営改善資金推薦件数：118件 推薦総額：645,800千円 労働保険事務代行：319社 経営革新承認件数：4件 	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数	指標	課題解決提案件数	巡回指導・窓口指導により、経営課題の把握に努め、各種施策の活用を促進することで、小規模事業者の経営改善に繋がった。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	巡回・窓口相談から、課題を事業者自らに腹落ちさせ、経営者に寄り添う伴走型支援に繋げるよう、引き続き巡回・窓口指導の強化に努める。	○
記帳継続指導事業	管内個人事業主の自主記帳の促進を目的として、日常の記帳から決算・税務申告に至るまで記帳実務の習得を指導する。また、青色申告や電子申告の利用を指導する。	<ul style="list-style-type: none"> 記帳指導 <ul style="list-style-type: none"> 4月 記帳指導開始 12月 年末調整決算指導 1-2月 決算指導 3月 確定申告及び消費税申告指導 受講企業数 229社 指導日数 1,157日 指導回数 2,338回 	個人事業主	指標	指導延べ回数	指標		前記指導により、自主記帳の促進と決算書・税務申告の適正化を図ることができた。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	事業者からのニーズが高く、経営改善の効果も大きいことから引き続き、実施する。	
講習会開催事業（個別指導）	小規模事業者が抱える経営課題に対応した個別相談会を開催し、その経営改善を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> 講習会 <ul style="list-style-type: none"> 個別指導（個別相談会） 決算・確定申告等、税理士による個別相談会 令和5年2月～3月にかけて実施 回数 20回 参加人数 113名 	管内小規模事業者等	指標	個別相談会参加者数	指標		小規模事業者が決算・税務申告を習得することができた。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	本事業は必要性が高く、経営改善の効果も大きいことから引き続き実施する。	
若手後継者等育成事業	異業種交流会「若鯨会」の活動により、中小・小規模事業者の若手経営者・後継者の相互啓発や企業の持続的発展、地域の活性化に貢献する。また、女性経営者及び女性役員で組織する「女性会」の活動により、会員相互の研鑽や地域産業の発展に寄与する。	<ul style="list-style-type: none"> 若手経営者・後継者等育成指導事業（若鯨会） <ul style="list-style-type: none"> 若手経営者や後継者で構成する若鯨会のグループ活動等142回（7,147人） 女性会事業 <ul style="list-style-type: none"> 例会 6回（208名） 愛知県商工会議所女性会連合会総会（211名） 	満49歳未満の中小企業経営者・後継者等 女性経営者・役員	指標	若鯨会諸事業参加人数	指標		経営者の資質向上、人脈づくり、企業力強化ビジネスチャンスの拡充に効果があった。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	事業を充実させ、引き続き若手経営者・後継者の育成に努める。	○
経営・技術強化支援事業	人材の育成・確保、販路開拓等に課題を抱える小規模事業者や創業予定者からの要請に応じて、エキスパート（専門家）を派遣し、具体的かつ実践的な指導を行うことにより、経営基盤の強化、経営の安定に資する。	<ul style="list-style-type: none"> エキスパート登録人員96名（中小企業診断士、技術士、税理士、社会保険労務士等） 1企業当りの指導は年間1テーマ、3回を限度 	県内商工会議所地区内の小規模事業者等	指標	指導実企業数	指標		小規模事業者が抱える様々な課題に応じて、エキスパートを派遣することで、速やかな課題解決を支援できた。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	小規模事業者が抱える諸課題の解決に資するため、引き続き実施する。登録エキスパートは随時見直しを行う。	○
創業支援事業	創業予定者に対して事業所計画書作成や資金調達方法を指導していく。創業後5年未満の事業者に対しては、事業が軌道に乗るよう経営相談に応じていく。	<ul style="list-style-type: none"> 名古屋市創業支援等事業計画に基づき、市と連携した特定創業支援等事業を実施。経営者に必要な経営、財務、人材育成、販路開拓の基礎知識を身に付ける セミナーの実施（48回） 創業塾（5回シリーズ、年2回） 窓口相談、創業計画書の作成支援 夜間創業支援個別相談会 	中小・小規模事業者等	指標	開業件数	指標		創業前から創業5年程度の起業者が抱える諸課題の解決を支援し、多くの開業や事業を軌道に乗せることに繋がった。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	創業時の諸課題にワンストップで対応し、軌道に乗るまでの支援を引き続き行う。開業数は目標の100件を超え、次年度も同様に支援に努める。	○
商店街・街づくり事業	市や商店街と連携し、地域中小・小規模小売業の振興と消費活性化のため、各種イベント・事業を実施する。また、街づくりの（再開発の促進や賑わい創出）の観点から産業観光の推進や官民連携による諸事業を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> な・ご・や商業フェスタ2024の開催（4月） プレミアム商品券事業の実施 国内外からの観光客への産業観光の周知 「金山から考えよう、名古屋の観光・まちづくり」の開催 名古屋の匠土産プロジェクト（催事、展示会出展） 和菓子土産「なごや菓八菓」販路拡大支援 	中小・小規模事業者等	指標	観光まちづくりシンポジウム参加者数	指標		前記事業により、商店街の活性化や魅力ある都市づくりが推進された。イベントや情報発信を通じて、産業観光による地域の魅力向上が図られた。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	引き続き、行政、商店街やまちづくり団体と協力し、地域活性化事業に取り組む。	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付すこと。

2024年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 名古屋商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										備考							
				目標①			目標②			得られた効果			ABCD評価			今後の展開・改善点等					
次世代産業振興・イノベーション創出事業	当地に集積するモノづくり分野の中小・小規模事業者の持続的発展に資するため、航空機、宇宙・安全保障、医療機器、次世代自動車産業等の分野への技術応用による多角化支援を行う。 中小・小規模事業者の新規事業の創出や、ベンチャー・スタートアップの育成を図り、次世代の産業振興に貢献する。	・航空機エンジン部品加工トライアル(通年) ・シリーズ講演会「Forum Approach Space」 ・第9回メディカルメッセ ・シリーズ講演会「自動車産業大変革」 ・新規事業創出プログラム ・中部ニュービジネス協議会 ・なごのキャンパスへの運営参画	中小・小規模事業者等	指標	創出事業関係セミナー等開催数 (達成度 60.0 %)			指標	目標② (達成度 %)			前記事業により、モノづくりの高度化、航空・医療・環境などの成長産業の振興、新規産業の創出が図られ、地域産業の活性化が促進された。	総合評価 B	事業評価側 B	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	引き続き、航空、医療、環境に関する支援事業を充実するとともに、AI、IoT、ロボットなどの新産業の育成振興やベンチャー支援にも注力する。	○
				目標数値	10	実績数値	6	目標数値	実績数値	調査結果 事業者への 必要性	B				現行どおり	実施方法①	実施方法②				
デジタル化・IT化支援事業	デジタル化・IT化の導入による中小・小規模事業者の生産性向上（新規ビジネス創出、ビジネス拡大、業務改善等）を支援する。	・NAGOYA生産性向上アワード ・デジタルワールド ・デジタル人材育成プログラム ・生成AIの仕事活用術セミナー ・名古屋中小企業IT化推進コンソーシアム（Pit-Nagoya） ・IT個別相談会（通年）	中小・小規模事業者等	指標	IT・DX支援事業開催数 (達成度 150.0 %)			指標	目標② (達成度 %)			前記事業により、中小・小規模事業者のIT・DX化支援を推進し、生産性向上を図り、経営改善に寄与することができた。	総合評価 A	事業評価側 A	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	引き続き、事業承継やIT活用など時宜にかなったテーマを取り込みつつ実施する。	○
				目標数値	10	実績数値	15	目標数値	実績数値	調査結果 事業者への 必要性	A				現行どおり	実施方法①	実施方法②				
展示会・商談会事業	各分野の展示会、商談会を開催し、中小・小規模事業者の販路開拓や人脈構築の機会を創出する。	・アライアンス・パートナー発掘市2024 ・月例バイヤーズ商談会 ・売り込み！商談マーケット ・メッセナゴヤ2024 ・NAGOYAモノづくりマッチング	中小・小規模事業者等	指標	アライアンス・パートナー発掘市2024商談実施件数 (達成度 135.2 %)			指標	メッセナゴヤ2024来場者数 (達成度 %)			中小・小規模事業者と大手事業者との商談機会を提供することで販路拡大や経営改善につなげることができた。	総合評価 A	事業評価側 A	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	引き続き、商談機会を提供する事業を実施する。	○
				目標数値	1,500	実績数値	2,028	目標数値	実績数値	調査結果 事業者への 必要性	B				現行どおり	実施方法①	実施方法②				
調査・広報事業	中小・小規模事業者の景況感や経営課題を定期的に把握し、経営指導に役立てるとともに、県・市や関係機関への意見・要望活動の参考とする。 補助金や金融制度等の各種情報、セミナーや商談会の最新情報を、ホームページ、LINE公式アカウント、メールマガジン、会報誌等により、中小・小規模事業者に向けてタイムリーに情報発信し、利用を促す。	・調査 中小企業景況調査（対象：小規模事業者。年4回） 定期景況調査（対象：中小・小規模事業者。年4回） 適宜トピックス調査を実施。 ・広報 ホームページ LINE公式アカウント メールマガジン 会報誌	中小・小規模事業者等	指標	中小企業景況調査回答企業 (達成度 102.1 %)			指標	LINE公式アカウント友だち登録数 (達成度 111.4 %)			中小・小規模事業者の景況感やニーズを把握し、経営指導や事業立案の参考にするとともに、意見・要望活動の一助とすることができた。	総合評価 B	事業評価側 B	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	引き続き同様に事業を実施する。	○
				目標数値	780	実績数値	796	目標数値	5,300	実績数値	5,904				調査結果 事業者への 必要性	B	現行どおり	実施方法①	実施方法②		
雇用促進事業	人手不足や人材の育成・定着に悩む中小・小規模事業者を支援する。	・人手不足・人材確保への支援 人材採用塾(6回)、採用・人材サポートセミナー(4回) 学校法人との就職情報交換会(2回) ・社員研修・検定試験 階層・職種別人材育成講習会、簿記検定等各種検定試験、パソコン教室	中小・小規模事業者等	指標	就職情報交換会参加企業数 (達成度 98.5 %)			指標	目標② (達成度 %)			学校法人との就職情報交換会や各種研修事業により、中小・小規模事業者の雇用促進・人材育成に貢献できた。	総合評価 B	事業評価側 B	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	引き続き、雇用促進事業を実施し、中小・小規模事業者の人材確保を支援する。	○
				目標数値	200	実績数値	197	目標数値	実績数値	調査結果 事業者への 必要性	B				現行どおり	実施方法①	実施方法②				
部会・委員会事業	業種・業態毎の20の部会を設け、講演会や視察会の実施し、情報収集や相互交流、ビジネス拡大に貢献する。 委員会では、本所の運営、事業企画並びに産業経済・文化に関する重要事項を調査研究し、企業支援、地域振興、交通基盤整備、社会課題解決等に関する提言・要望活動を行うほか、説明会や講演会を実施する。	・中小企業施策に係る事業(中小企業施策に関する要望、及び融資制度の相談会の実施等) ・部会事業(講習会、見学会、会員相互の交流会等)80回(内3回オンライン共催開催)延べ4,352名(内638名オンライン参加)	主に中小・小規模事業者等	指標	部会事業開催数 (達成度 176.0 %)			指標	目標② (達成度 %)			政府系金融機関を招いて、融資及び経営に関する個別相談会を開催することにより、小規模事業者の資金繰りの円滑化を図ることができた。	総合評価 A	事業評価側 A	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	相談会場を商工会議所内に設け、相談日時、回数を増やし、相談者のニーズに応えられるようにする。	○
				目標数値	50	実績数値	88	目標数値	実績数値	調査結果 事業者への 必要性	A				現行どおり	実施方法①	実施方法②				

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付すこと。